

放課後子ども教室推進事業

1 趣旨

子どもを取り巻く環境の変化、家庭や地域の子育て機能・教育力の低下が指摘される中、学校の校庭や教室等を子どもたちの安全で安心な活動拠点（居場所）として開放し、放課後や週末において、子どもたちがスポーツや文化活動、学習等の様々な活動を実施する。

2 これまでの実施状況（中核市の下関市含む H24は6月時点）

項目	年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24
教室数（箇所）		101	127	143	152	182	184
平均実施回数（日）		72	60	60	62	62	62
実施場所 （%）	学校	51.5	48.5	49.7	54.2	49.0	44.6
	公民館等	48.5	51.5	50.3	45.8	51.0	55.4

【24年度の状況】

- 開催日数：水曜日や土日開催が主
- 実施場所：新規の子ども教室は地域施設開設型が多く、学校を会場とした連携型教室は減少したが、約45%が学校で開催
- 参加人数：教室数は増加しているが、少子化の影響か、参加人数は減少傾向
- 指導体制：子どもにかかわる地域人材が増加し、指導体制が充実
- 活動内容
 - 体験の場** 地域独自の伝統文化活動やスポーツ活動の実施
・農業体験・調理・生け花・茶道・ニュースポーツ等
 - 交流の場** 地域の大人や異年齢の子どもとの交流活動を実施
・折り紙・将棋・囲碁・手品・お手玉・昔遊び等
 - 学びの場** 様々な実験、予習や宿題、補習等の学習活動を実施
・学習支援（宿題等）・科学教室・パソコン教室・英語教室等
 - その他** 室内外での多様な活動の実施や地域活動への参加
・手話ソング・ボランティア・美化活動・地域行事へ参加等



3 県の取組

- 山口県推進委員会の開催（8月・11月・3月） 委員 20名
 - 第1回 事業説明「学校・家庭・地域の連携による教育力の向上」についての意見交換
 - 第2回 事業中間報告 学校・家庭・地域の連携協力推進事業について
 - 第3回 事業報告 成果と課題についての意見交換
- 普及、啓発活動
 - ・中高生の参画、放課後児童クラブと連携した事例を県HPに掲載
- 指導者研修会の開催
 - 教育支援員等研修会の充実（年2回 3ブロック）
 - ・放課後子ども支援、家庭教育支援、学校支援等の教育支援員の研修と交流促進